



ほっと通信

児玉先生が大人教夏季研の
研修レポートを
書いてくださいました！
ありがとうございます！

夏休みの大人教夏季研の特別講演会での、吉藤オリィさんと小坂康之さんのお話がとてもよかった、ということで、児玉先生が研修レポートを書いてくださいました！！
児玉先生は、大変感動されて、ご講演後、スタンディングオベーションされたそうです。その感動を、言葉でまとめて、職員と共有しようとしてくださる児玉先生の姿勢に、私は感動しています！！素敵なレポートをありがとうございます！！

研修レポート！

8/18 大人教夏季研レポート by児玉先生

吉藤オリィさん（株式会社オリィ研究所）

「孤独」という人類の課題への挑戦。～もっとも聞かれにくい「こえ」を聴いて～

・自身の不登校経験をもとに、「孤独の解消」を目的とした分身ロボット「ORIHIME」を開発し、株式会社オリィ研究所を設立。重度障害者の寝たきりでも働けるカフェ「分身ロボットカフェ」等のコンセプト及びプロトタイプを開発。

・以前、なにかの特集で知る機会がありましたが、その時も非常に感動しました。今回直接お話を聞くことができ、以前の感動が再び蘇りました。今の社会の中では働くことは絶対に無理な状況の人たちに、就労の機会を与える。こんな無理難題を見事に転換し、実際に働ける場所を設定する。生きることの尊さと、生きることを支える希望の架け橋。言いようのない感動がこみ上げてきます。また、寝たきりの親友と話していた「自信」に対する考察では、人と繋がることによって確固たる自分自身の「自信」に繋がる過程が図示されていたが、人間の尊厳を最大限に引き出す内容が見事に表現されていて、これも本当に感動しました。人間の存在自体を敬い、未来への希望を与える、与えられる、人間の善の生き方を根底から最大限に啓発する思いが感じられました。

小坂康之さん（福井県小浜市教育委員会）

楽しいから学んだ！～宇宙サバ缶開発からよみとく未来の教育とは～

福井県立若狭高等学校（旧・小浜水産高等学校）の生徒たちが、地元の名産品である「サバの缶詰」をJAXA（宇宙航空研究開発機構）の「宇宙日本食」として認証させるまでを描いた12年間の記録である。

・さば缶、宇宙へ行く

・決勝点（結果）から見ると簡単な工程のように見えるが、現実の中でこれだけのことを成しうるには並大抵なことではないと思う。さらに、この過程が、教師だけではなく生徒からの考えで進んでいく、そして、地域を含め周りの人々が一つの目標に向かってそれを支えていく。私が一番心に残ったのは、生徒一人ひとり、300人が全て主役であるとの思い。そしてその300人全てが自分のワクワク（興味・関心）を持って取り組んでいく姿勢に感動を覚えると共に、その第一歩を考え出した発想に敬意を表します。